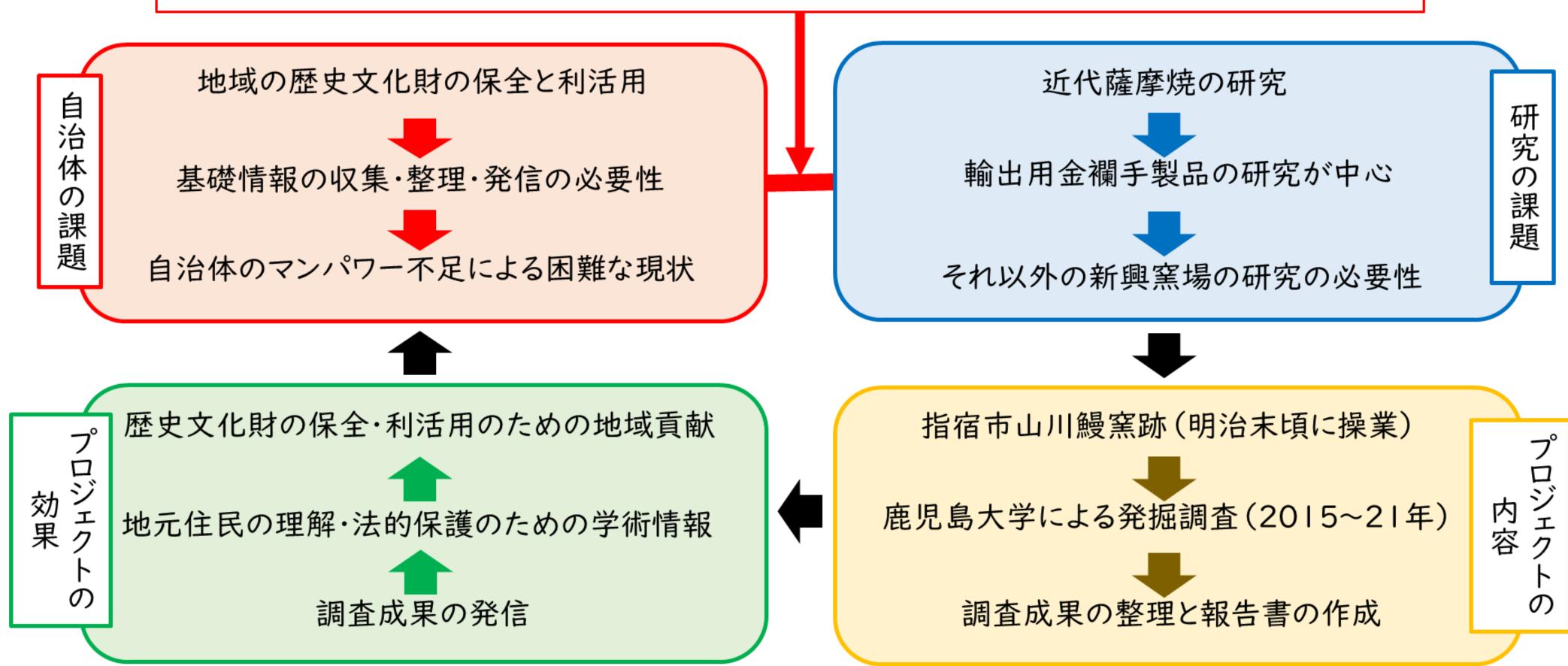
## 近代鹿児島における在地窯業の考古学的研究

渡辺芳郎(法文学部)·清水香(教育学部)

プロジェクトの目的:大学の研究成果と地域の歴史文化財の保全・利活用との連携

## 大学の研究成果と地域の歴史文化財の保全・利活用との連携



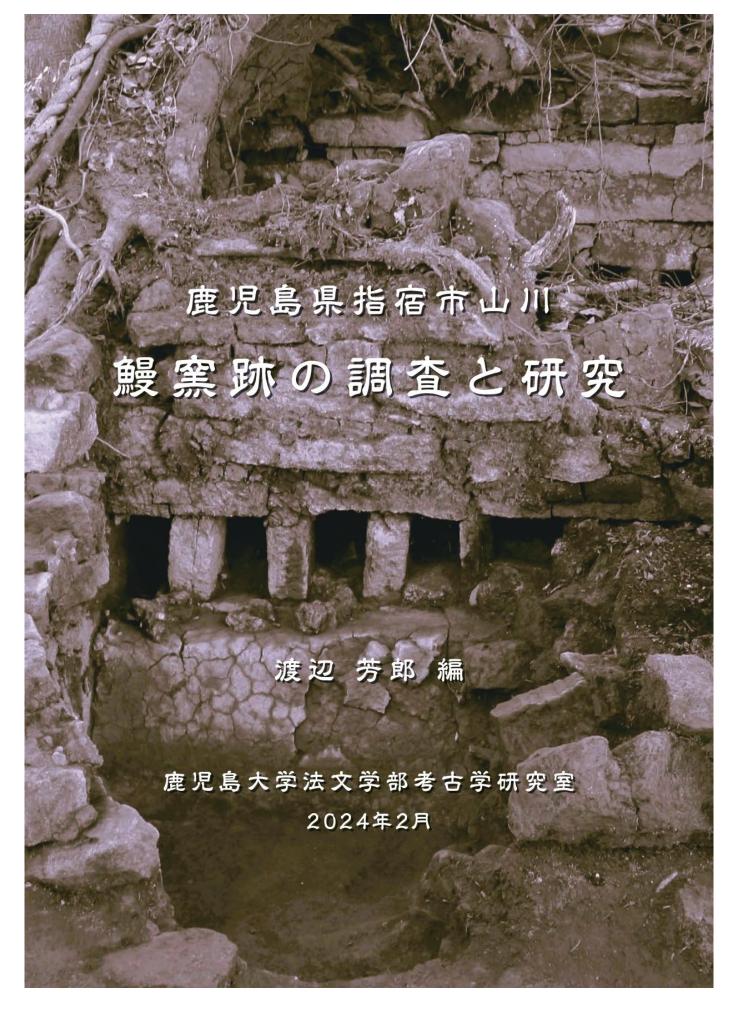
プロジェクトの内容と成果:2015~2021年に、指宿市教育委員会の協力を得て実施した人文学科考古学ゼミによる発掘調査の報告書を作成するとともに、その成果を地元の方々に還元するため報告会を開催した。

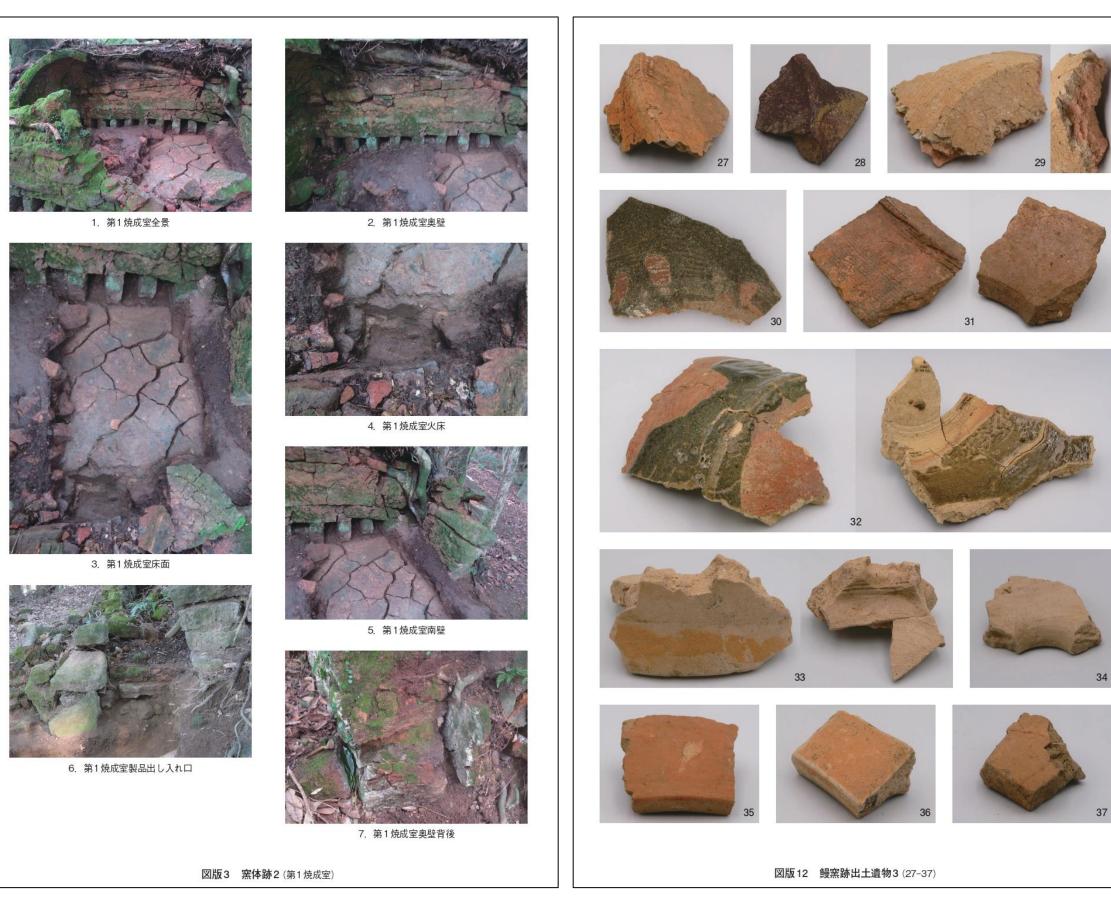




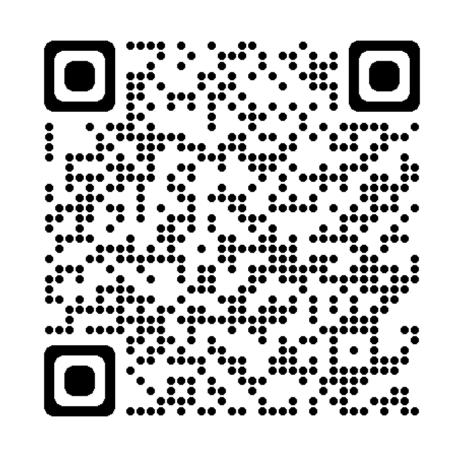


1月27日の報告会では、西牟田瑛子氏(指宿市教育委員会)と渡辺が報告。終了後、鰻窯跡出土遺物の説明会を開いた。対面37名、オンライン8名の出席を得た(於指宿市COCCOはしむれ)。





報告書『鹿児島県指宿 市山川鰻窯跡の調査と 研究』はA4判、総62 ページ、300部を印刷した。 指宿市教育委員とな ど関係機関や、調査・報 告書作成にご協力いた だいた方々に配付した。



鹿大リポジトリにてPDF版を公開している(右QRコード)。 http://hdl.handle.net/10232/0002000142